



seppukunamazu

減災【第10回】 まなび舎 まなび舎

※学内の学生・教職員、関係事業者、周辺住民が対象です。

災害の多い日本、東海地域で過ごすに当たり、ぜひ知っておきたい防災、減災の知識や心構え。「減災まなび舎」では、防災、減災について災害対策室・減災連携研究センターの教員がわかりやすくまとめて説明します。毎月1回、水曜午後1時から2時の1時間開催します。

平成27年

5/13(水)

減災館 1F 減災ホール

13:00-14:00

名古屋大学の水害リスクとは？

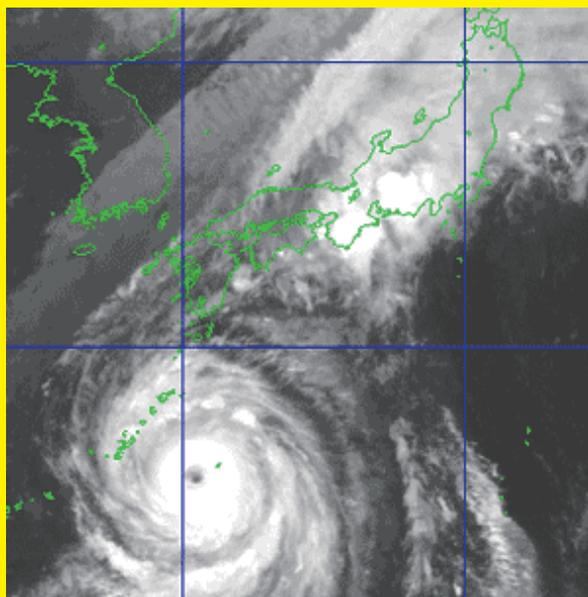
名古屋大学も浸水？！



私たちが普段過ごしている、名古屋大学の東山キャンパスは丘陵地に位置し、一見、水害とは無縁に感じられますが実は時折、写真のような浸水被害に見舞われています。

この謎を解くカギは、雨の降り方と地形にあるのです。

今回の講義では名大キャンパスを例に、川や海から遠く離れた、街中に潜む水害リスクに焦点を当てて解説します。



写真(上) 東海豪雨時の気象衛星による赤外映像(2000年9月11日19時)
写真(下) 唐津佑一朗氏撮影・提供 場所:名古屋大学東山キャンパス
(2011年9月20日15時41分)

田代 喬

名古屋大学減災連携研究センター准教授



【減災まなび舎の年間開催予定】

- 6/3(水)「レジリエンス」ってなに?～災害に負けないしなやかな社会や組織に向けて～ 鈴木康弘教授
- 7/15(水)「身を守るための火山の知識」山岡耕春教授
- 10/21(水)「火災から身を守るには」廣井 悠准教授
- 11/18(水)「室内で被災しないために」講演者未定
- 12/16(水)「災害と学生ボランティア」講演者未定

主催：名古屋大学災害対策室・減災連携研究センター

問い合わせ先：災害対策室 TEL:052-788-6040 FAX:052-788-6039 e-mail:dmo@seis.nagoya-u.ac.jp